

卷之三

高ひへきれまにむけりんに有  
りてはアーティーのモードの本  
と脚本アーティーはよしとひ  
シタにきつければ自らのやまと  
さるにうそかうらのうやう  
やれやれやれやれやれや  
くのまよと、へきれまのア  
ルトアーティーはよしとひ  
シタにきつければ自らのやまと  
さるにうそかうらのうやう

かくさせ給へる—か  
くさせ給へり（群  
・傍・彰・扶）

け色に一けしきにも  
(群・傍・彰・扶)  
一けはひに(切)  
をとなひ一音なん  
(群・扶)  
きゝまかはさる一聞  
(かほせ)  
まかはさる(群)